

1. 平成 21 年度 泉佐野市病院事業報告書

(1) 総括事項

受診状況については、入院患者数は、延 102,465 人（1 日平均 280.7 人）で前年度実績 101,345 人（1 日平均 277.7 人）と比較すると延 1,120 人（1 日平均 3.0 人）の増加となっています。

これを診療科別にみると、内科で 4,935 人、心臓血管外科で 893 人などの減少があったものの、循環器内科で 2,508 人、脳神経外科で 1,861 人、小児科で 990 人、耳鼻咽喉科で 971 人、呼吸器内科で 880 人などの増加がありました。

外来患者数は、延 200,523 人（1 日平均 828.6 人）で、前年度実績 194,529 人（1 日平均 797.3 人）と比較すると、延 5,994 人（1 日平均 31.3 人）の増加となっています。

これを診療科別にみると、眼科で 1,367 人、産婦人科で 1,011 人などの減少があったものの、耳鼻咽喉科で 3,067 人、外科で 837 人、循環器内科で 822 人などの増加がありました。

次に、病院事業収支の状況ですが、医業収益では、本年度 9,341,609,207 円で前年度 8,500,022,467 円に対し、841,586,740 円（9.9%）の増加となっています。

この増加の内訳は、入院収益で 1 人 1 日あたりの診療収入が、DPC（包括診療報酬）の適用の通年化や NICU の患者数の増などにより入院料を中心に 5,582 円増加し、入院患者数も増加したことにより 641,121,584 円、外来収益で 1 人 1 日あたりの診療収入が、注射収入を中心に 515 円増加し、外来患者数も増加したことにより 167,848,424 円それぞれ増加したことによるものです。

医業外収益では、本年度 1,382,898,283 円で前年度 1,182,197,970 円に対し、200,700,313 円（17.0%）の増加となっています。この内訳は、他会計補助金で 68,724,000 円、国及び府補助金負担金で補助金が 11,614,667 円、その他医業外収益で 120,361,646 円の増加によるものです。

また、救命救急センター収入 1,675,106,374 円、特別利益 24,639,921 円を合わせ病院事業収益は、12,424,253,785 円となり、前年度 11,194,893,533 円に対し、1,229,360,252 円（11.0%）の増加となっています。

一方、医業費用では、本年度 10,860,030,382 円で前年度 10,616,989,914 円に対し、243,040,468 円（2.3%）の増加となっています。

この主な内訳は、給与費で254,537,555円(5.6%)、材料費で46,506,433円(1.8%)などの増加に対して、経費で62,062,785円(2.4%)、研究研修費で1,119,036円(4.7%)などの減少によるものです。

次に、医業外費用では、本年度733,624,639円で前年度739,263,882円に対し、5,639,243円(0.8%)の減少となっています。この要因は、治験研究費で13,255,335円(30.0%)の増加となったものの、支払利息で19,046,884円(4.2%)の減少によるものです。

次に、救命救急センターの運営受託により救命救急センター運営費1,675,106,374円と特別損失104,063,753円を加え、病院事業費用は13,372,825,148円となり、前年度13,065,336,328円に対し、307,488,820円(2.4%)の増加となっています。

この結果、本年度病院事業収支は、総収益12,424,253,785円、総費用13,372,825,148円で、差引948,571,363円の当年度純損失を計上し、累積欠損金14,508,508,455円となりました。なお、前年度の不良債務(年度末資金不足)184,039,373円は消滅し、資金剰余額124,236,989円となっています。

以上、本年度の概況を説明いたしましたが、病院事業の収支状況は非常に厳しいものです。平成21年3月に策定した泉佐野市病院改革プラン及び平成22年1月に大阪府で策定した大阪府地域医療再生計画「泉州医療圏」に基づき、平成23年度の地方独立行政法人化や公立病院の機能再編・連携ネットワーク化を推進し、引き続き病院の改革に努めてまいります。

(2) 平成21年度 泉佐野市病院事業損益計算書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

	円	円	円
1. 医業収益			
(1) 入院収益	6,899,416,501		
(2) 外来収益	2,263,311,795		
(3) その他医業収益	178,880,911	9,341,609,207	
2. 医業費用			
(1) 給与費	4,764,246,843		
(2) 材料費	2,703,838,191		
(3) 経費	2,477,924,261		
(4) 減価償却費	884,215,213		
(5) 資産減耗費	7,090,000		
(6) 研究研修費	22,715,874	10,860,030,382	
医業損失			1,518,421,175
3. 医業外収益			
(1) 受取利息	0		
(2) 他会計補助金	958,156,000		
(3) 国及び府補助金負担金	79,057,717		
(4) その他医業外収益	345,684,566	1,382,898,283	
4. 救命救急センター収入			
(1) 受託事業収入	1,664,638,387		
(2) 国及び府補助金	10,467,987	1,675,106,374	
5. 医業外費用			
(1) 支払利息	435,953,766		
(2) 雑支出	240,270,034		
(3) 治験研究費	57,400,839	733,624,639	
6. 救命救急センター運営費			
(1) 給与費	958,754,877		
(2) 材料費	386,159,119		
(3) 経費	325,314,866		
(4) 研究研修費	4,877,512	1,675,106,374	649,273,644
経常損失			869,147,531
7. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	221,240		
(2) 固定資産売却益	0		
(3) その他特別利益	24,418,681	24,639,921	
8. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	45,664,168		
(2) 固定資産売却損	0		
(3) 固定資産除却費	0		
(4) その他特別損失	58,399,585	104,063,753	△ 79,423,832
当年度純損失			948,571,363
前年度繰越欠損金			13,559,937,092
当年度未処理欠損金			14,508,508,455

(3) 事業収入に関する事項

項目 \ 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
医 業 収 益	円 9,823,635,873	円 9,438,612,659	円 8,986,535,857	円 8,500,022,467	円 9,341,609,207
医 業 外 収 益	943,261,090	686,930,636	707,930,063	1,182,197,970	1,382,898,283
救命救急センター 収 入	1,449,511,575	1,518,749,988	1,525,621,599	1,508,324,860	1,675,106,374
特 別 利 益	48,353,170	6,390,335	57,964,197	4,348,236	24,639,921
計	12,264,761,708	11,650,683,618	11,278,051,716	11,194,893,533	12,424,253,785

(4) 事業費用に関する事項

項目 \ 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
医 業 費 用	円 10,605,941,583	円 10,528,082,789	円 10,184,056,261	円 10,616,989,914	円 10,860,030,382
医 業 外 費 用	751,874,161	789,734,312	764,449,821	739,263,882	733,624,639
救命救急センター 運 営 費	1,449,511,575	1,518,749,988	1,525,621,599	1,508,324,860	1,675,106,374
特 別 損 失	194,189,617	149,645,684	172,922,607	200,757,672	104,063,753
計	13,001,516,936	12,986,212,773	12,647,050,288	13,065,336,328	13,372,825,148